

北葛だより

みっちゃんの宅配便

今井光子の県議会だより

日本共産党奈良県議会議員団

奈良市登大路町30奈良県議会内 Tel 0742 (27) 5291

今井 光子 広陵町馬見北3-4-25 Tel&Fax 0745 (55) 8725

メールアドレス: mituko38@amber.plala.or.jp



核兵器のない世界へ

奈良県下で広がる核兵器禁止の意見書・決議

去年は核兵器廃絶のとりくみが国際社会で大きな前進をしました。何年も進まなかった核兵器禁止条約が国連で採択され53か国の国が締結し発動されています。

奈良県議会も3月に核兵器廃絶を求める決議をあげましたが、これを皮切りに県下の自治体でも次々に決議が上がり取り組みが進んでいます。年末にはICANの核兵器廃絶国際キャンペーンがノーベル賞を受賞。サー口節子さんは「核兵器は必要悪ではなく絶対悪です」とメッセージ。サー口さんとは2010年のNPT会議でカナダでお会いして、「日本でも頑張ってください。」と握手を交わしました。

いったん使えば、地球や人類の破滅につながる核兵器は廃止しかありません。

(右表) 県内自治体であがった核兵器の廃絶、核兵器禁止条約の批准を求める意見書・決議

核兵器禁止(廃絶)を求める決議・意見書採択状況

日本共産党奈良県議会議員団調べ: 2017年12月25日現在分

	意見書・決議の名称	採択した議会
奈良県	核兵器廃絶を求める決議	2017年3月
大和高田市	「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書	2015年3月
	すべての国の政府にすみやかに核兵器全面禁止条約の交渉開始を求める意見書	2011年6月
大和郡山市	核兵器廃絶を求める決議	2017年6月
天理市	核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書	2000年3月
橿原市	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書	2017年12月
桜井市	「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書	2015年3月
山添村	核兵器廃絶を求める決議	2017年6月
平群町	核兵器廃絶を求める決議	2017年9月
	核兵器禁止条約に速やかに署名し批准を求める意見書	2017年12月
三郷町	政府に核兵器禁止条約に参加することを求める意見書	2017年9月
斑鳩町	核兵器廃絶を求める決議	2017年6月
安堵町	核兵器廃絶を求める決議	2017年9月
川西町	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書	2017年12月
三宅町	核兵器廃絶に向けた具体的行動を求める意見書	2016年12月
王寺町	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	2017年9月
広陵町	核兵器禁止条約に我が国も参加することを求める意見書	2017年9月
吉野町	核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	2016年6月

五條市の農業被害などの調査を行い、全県被害状況アンケートに取り組み、県や土木事務所、農林部などに申し入れを行いました。

避難所は4町で開設されましたが、大雨の時の移動、ペットを連れての避難、毛布や食料の問題など今後につながる課題も見えてきました。消防にボートの設置をとの要望が今回役に立ちました。台風災害では農業分野の激甚災害が指定されましたが、農作物の被害、田畑への土砂の流失、小さな道や水路の土砂の撤去など激甚災害に対象にならない多くの被害が発生し、県独自の

支援を求めました。特にコメの収穫時期でもあり無理な刈取りによるコンバインの修理費や、作物の全滅で春の植え付けまで現金収入が入らない、など深刻な相談が寄せられました。県も国に要望していますが、農業共済を使うようにということで独自支援は考えていません。

京都府では機械の修理費への支援など独自対策が実施され、国も県が本気の支援をすれば国も考えるという農民連の農水省交渉の内容も紹介して、これによって農業をやめる人が出ないようにと要望しました。

ふふふ

新しい年が始まりました。乳がんになって5年、3月でホルモン剤が終わります。★病気で少し臆病になつていた私に、ある方が自分で限界を作つてはいけなとアドバイスしてくれました。毎日毎日スケジュールを埋めながら、今井さん元気になつてきたねと言われている★成人式に「わたしとなかよし」の絵本を読ませていただきました。自分を大事にして周りの人も大事にして、国と国の関係もお互い尊重しあう。憲法9条は世界の宝です。★もしこれがなかったら、朝鮮戦争でもベトナム戦争でも、イラク戦争でも日本は巻き込まれていたでしょう。軍事費増やすより憲法を守る事が最大の平和の保障です★平和のバトンを無傷で若い世代に渡す為頑張ります。今年もよろしくお願いたします。

台風21号大雨被害 奈良県 農業分野が激甚災害に

県下に1958か所171億円の被害

農業被害の救済を



台風大雨被害の復旧復興支援に全力をと県に要望

昨年、10月22日衆議院選挙の投票日に奈良県を襲った台風21号は、大雨によって県下各地の河川が満水状態になり、床下、床上浸水、家屋の崩壊。道路、農地、農業施設、山林など大きな被害をもたらしました。

今井光子県議は翌日北葛城郡地域の避難所や災害の実態調査、

中和労働会館と産業会館の統合化

大和高田市に設置されている奈良県中和労働会館が老朽化を理由に、廃止されて産業会館に統合される議案が提出されました。「中和労働会館」は労働者の文化の向上と福利厚生が目的とされ、貸室が5室、駐車場が90台、一方「産業会館」は3室を中和労働会館の貸室に充てるため従来の利用できる部屋が減り、駐車場も150台そのまま本来の目的である産業振興が後退します。さらに4階部分はインキューバーとして企業に安く事務所を貸し出すスペースですが、2室しか使われておらず7室も開いたままです。

公共施設は県民のためのものであり本来の目的が発展するためではなく老朽化による統廃合は県民の利用できるスペースを減らすことになり、同議案に反対しました。

奈良県民泊条例の提案について 新たな民泊条例は安全・安心の 確保と地域トラブル防止第一に

住宅宿泊事業法が昨年公布され、民泊の新たな登録が始まります。民泊は県内にもすでに500施設程度あるとされています。

事業法の公布から、奈良県でも民泊条例案がつくられようとしています。しかし、「奈良県は観光県でありながら、宿泊者数が全国最低レベルであることから、観光客の新しいニーズとしての民泊に期待している」として、「規制」ではなく、すすめたいため条例提案がされそうです。

今井光子議員は観光振興対策特別委員会で民泊問題を取り上げました。2016年宿泊統計で奈良の宿泊者数が減少したことを指摘。「民泊」が、現在、業として頑張っている旅館やホテルともうまくいくような振興策が必要であり、さらに、新しい条例では、ごみや騒音など地域住民とのトラブル防止や利用者や地域の安全安心の確保についての課題解決を第一にすべきだと求めました。

青森県六ヶ所村（原発施設）を行政視察 …11月20、21日 脱原発奈良県議連…

青森県六ヶ所村には全国から使用済み核燃料が運ばれてきて地中に保管されていました、しかし4%の高濃度廃棄物は日本には処理技術がなくフランスまで輸送してガラス棒に詰め込まれて、

岩国基地の調査

11月29日
日本平和大会で山口県岩国基地を見学してきました。北朝鮮まで300キロ、米韓軍事演習の拠点になっています。岩国では市民の10人に一人が米軍関係者。F35のステルス戦闘機も配備されて日本の国を守るより米軍を守るための攻撃体制が準備されていました。愛宕山が削られてその土で会場に2本の滑走路が作られ空母が横付けできます。EU諸国の海軍に匹敵する能力が空母1隻にあり、西日本最大の軍事基地になっていました。

今井光子の
**西に
東に**

行政視察

〈県内視察〉11月14、15日。
〈県外視察〉岐阜県森林アカデミーで郡上八幡鳥獣害対策、三重県産業支援センターで三重県中小企業振興条例を視察。
*奈良県で作られているおたすけシートで草を生やさず、この地域では8年間イノシシ被害ゼロとのこと。

経済労働委員長として

あいさつ 他

- ・全国木材産業振興大会であいさつ 11月9日
- ・奈良県中小企業振興大会であいさつ（右写真：11月19日）
- ・育樹祭に参加 香川県
- ・緑化推進ポスターの審査員をしました
*奈良県の受賞作品標語が全国で最優秀作品に選ばれ今年のポスターの標語に決まりました



靴下ソムリエが誕生

近鉄上本町で靴下ソムリエの授賞式があり参加しました。
*それぞれの人のニーズに合った靴下をソムリエが紹介しながら販売するという新しい取り組みで、靴下の新しい展開が目玉されます。

3月議会で代表質問（3月2日）。 取り上げてほしい要望がありましたら、ご意見をお寄せください。

また六ヶ所村に戻されていますが、一時保管で永久保管できる場所がありません。トイレなきマンションの現実を目の当たりにして原発でなく自然エネルギーへの転換を強く感じました。

願いのあるところ どこへでも 今井光子のフォトレポート

今井光子議員の政務活動を写真で紹介します

高齢者や障害のある人の単身世帯や夫婦だけの世帯では、家庭ゴミのゴミ出しは一苦労です。ゴミ出しが困難という人が登録をして、玄関まで来て収集をする「高齢者・障害者のゴミ出し支援事業」が広がろうとしています。にこやか収集、ふれあい収集などと呼ばれていますが、その都度、声をかけて安否の確認も同時におこなう自治体もあります。

高齢者・障害者世帯のゴミ出し支援事業実施状況

共産党県議団調査：市町村ホームページ検索・担当課からの聞き取り

事業名	対象者			安否確認	備考
	高齢者	障害者	その他		
奈良市 大型ごみふれあい収集	○	○	・		大型ごみの収集のみ
大和郡山市 にこやか収集	○	○	・		
天理市 めくもり収集	○	○	・		
橿原市 ふれあい収集	○	○	○	○	粗大ごみの収集含まず
桜井市 ふれあい収集	○	○	○	○	
御所市 ふれあい収集	○	○	・	○	
五條市 ふれあい収集	○	○	○	○	
生駒市 まごころ収集	○	○	○	○	
香芝市 ふれあい収集	○	○	○	○	
平群町 ふれあい収集	○	○	・	○	
斑鳩町 安心サポート収集	○	○	○	○	
上牧町 ふれあい収集	○	○	○		独自のゴミ箱を交付
河合町 まごころ収集	○	○	○		
吉野町 高齢者ゴミだし支援	○	○	○		

*なお、大和高田市、橿原市、桜井市、御所市、宇陀市、斑鳩町、高取町、広陵町、大淀町、黒滝村、天川村では通常の家庭ごみの収集で「各戸収集」がおこなわれています。



保育士の配置基準改善と処遇改善を求めて 奈良県保育運動連絡協議会が2018年度予算要望

保育士の配置基準の拡充や保育士の処遇改善などを求めて、奈良県保育運動連絡協議会（奈保連）の子と親の願いに応える保育と保育運動2018年度予算要望が12月19日、県議会内でおこなわれました。

民間保育園の運営費改善、公立保育園の国庫負担金の復活、保育士の殊遇改善と配置基準の改善などを要求。保育現場の実態を紹介しながら、願いの実現を求めました。

これには日本共産党の山村幸穂県議、小林照代県議、今井光子県議の3人の女性県議が同席しました。